

平成 27 年度 阿賀野市道徳・特別活動部 活動報告

部長 山田 潤

1 研究主題

生命尊重, 思いやり, 規範意識を育む道徳の時間の工夫

2 研究の概要

4 月 2 1 日 (火) 組織の構成, 役割分担, 事業計画の作成

6 月 1 0 日 (水) 講演会 (道徳)

1 1 月 2 4 日 (火) 公開授業研修, 協議会

3 研究の実際

(1) 講演会 6 月 1 0 日 (水) 会場: 水原小学校

演 題 「道徳の教科化の現状とこれから」

講 師 阿賀野市立保田小学校 土田 暢也 様

<講演会概要>

- | | |
|-------------|----------------------------|
| ① なぜ教科化なのか | ・道徳教育及び道徳の時間の問題点や中教審答申から |
| ② 検定教科書の導入 | ・教科書だけの指導ではなく, 多様な教材開発の必要性 |
| ③ 指導計画作成 | ・計画的に行い, 適切な指導が行えるようにする |
| ④ 発問の工夫 | ・発問の表現, 「テーマ発問」を生かす方法 |
| ⑤ 道徳の評価の在り方 | ・評価にかかわる基本姿勢やノート等の活用 |

なぜ教科化するのかについて, 従前の道徳の時間の問題点から丁寧にご指導をいただいた。道徳の教科化を受け, 何が変わるのか, どのような授業が求められるのかが分かった。

また, 具体的な実践から「いじめに立ち向かう実践意欲を高める単元づくり」の工夫についてもご紹介いただき, 現代的課題の一つである「いじめ問題」に対する授業の姿勢を学ぶことができた。

(2) 研究授業公開・協議会 1 1 月 2 4 日 (火) 会場: 水原小学校

主題名 「自己を乗り越える」(高学年 D- (2 2) よりよく生きる喜び)

資料名 「横綱白鵬 試練の山を越えて はるかなる頂へ」(学研 小松成美)

「1 0 分で読める ほんとうにあった感動物語 4 年生」(学研 青木伸生)

2 点をもとに授業者が作成

授業者 阿賀野市立水原小学校 教諭 山田 潤 (5 年)

指導者 阿賀野市立保田小学校 校長 土田 暢也 様

<内容>

白鵬が日本の横綱になるまでを追い, その生き方から, どんなことが学べるかを考えさせた。写真や動画資料を使って資料への理解を深めたり, グループ学習を通して多様な意見を引き出したりすることができた。振り返りでは, 努力することのよさや, 家族の愛情に応える大切さを児童は感じ取っていた。

4 成果と課題

6 月の講演会では, 「道徳の教科化」についてのご指導をいただき, 1 1 月にはそれを受けて, 教科化を意識した公開授業をすることができた。平成 3 0 年度から小学校で全面实施される「特別の教科 道徳」に向け, これからも実践を重ね, 私たちが中心となって道徳科の授業を進めていかなければならない。